

食品リサイクルサロン No.12 “四谷カフェ Vol.10”



## 食品リサイクルにおける小売業の バイヤーの関わり方を考える

～ 推進力として期待される役割とは ～

講 師：ユニーグループホールディングス(株)  
グループ営業企画本部  
和日配担当バイヤー 江間 俊明氏

食品産業から出る廃棄物(食品循環資源)の量は約 2000 万ト、リサイクル率は 84%ですが、業種別実施率では、食品製造業を除いて殆どの業種で目標が達成できていません。特に、川下の食品小売業では 90%、外食産業では 60%の達成率に止まっています。これらの産業は直接、消費者(お客様)にかかわりますので、そのご協力を戴けるかどうか、ということがリサイクル進展の鍵を握っています。

人間生活の基本である、食の安全、安心には、食品リサイクルループでできた農畜産品の利活用が欠かせませんが、消費者の皆様方にそのあたりの理解をどう深めていただけるかは、消費者だけの問題ではなく、むしろ消費者にかかわる小売業や外食産業の側の問題意識と情報の出し方やその量の問題であることは明らかです。消費者にもっと買ってもらい、飲食もしてもらい、結果、食品リサイクルを更に促進させていく為に、我々ができることは何なのかをみんなで学びたいと思います。



2013年 **12月19日(木)** 14:00~16:00

会 場 ■ 主婦連合会・会議室 (千代田区六番町15)

JR、東京メトロとも四ツ谷駅から徒歩2分 プラザエフ3階

参加費 ■ **無料**

(ホットコーヒー：無料サービス)

食品リサイクルループで生産された農畜産品の試食を予定しています。学びの後は、食品リサイクルを実感しましょう。

お申し込み ■ 主婦連合会 TEL **03-3265-8121**

E-mail [info@shufuren.net](mailto:info@shufuren.net)

主 催 ■ 公益財団法人有機質資源再生センター  
協 力 ■ 一般社団法人中央畜産会、主婦連合会、日報ビジネス(株)